令和４年度(２０２２年度)くまもと県民カレッジ主催講座【後期】

ボランティアコース

ボランティア入門講座
～情けは人のためにあらず！人知れず活動する人から学ぶ～

熊本の各地で発生した災害は、多くの被害をもたらしました。変わり果てた姿に心が折れそうになった被災地の人々のために活動するボランティアの人達。講座では、ボランティアの方々の活動を通して、活動のきっかけから心構え、活動に対する思いを学びました。

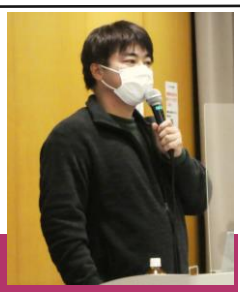
第１回　ボランティアの活動の意義を知る ～ともに支え合うために～

東海大学
准教授　**安部　美和**　先生

災害ボランティアを中心に、ボランティアとはなにか・活動の基本から心構えまで講義いただきました。災害時のボランティアをされる側の「受援力」についても学ぶことができました。

第２回　実践者の思いから学ぶ① ～被災者の心に寄り添ってがんばりたい～

水俣芦北広域地域団体やまびこ
代表　**村上　竜也**　先生



災害時の経験から、必要な支援方法・事前の想定、日頃からの人とのつながりの大切さを学びました。現在も芦北の復興に取り組んでおられます。

第３回　実践者の思いから学ぶ② ～被災経験から、求められる支援を～

くまもと友救の会
代表　**松岡　亮太**　先生

講師の経験を元に本当に必要とされる支援とは何かを講義いただきました。
1次的な支援ではなく、被災者に寄り添ったボランティアを目指しています。

第４回　実践者の思いから学ぶ③ ～目の前の子供達の気持ちを受け止めたい～

認定NPO法人カタリバ
パートナー
井下　友梨花　先生

災害時・災害後の子どもの支援を中心に講義いただきました。実際に、子ども達への教育のボランティア活動を通して感じた事を語ってくださいました。

第５回　ボランティア活動をシミュレーション ～次、災害が起こった時に、動ける自分に！～

熊本県社会福祉協議会
ボランティアセンター
所長　**桂　誠一**　先生

ボランティアセンターの成り立ち、活動の基本姿勢、災害時の社会福祉協議会の働きについて講義いただきました。
普段の地元や地域との連携により、災害時のボランティアセンターの運営がスムーズにできる事を学びました。

受講生の感想

・いろいろな方のお話を聞けて、大変勉強になりました。今後の人生に役立てていきたいと思います。
・何か地域のためになる事をしたいと思います。
・災害ボランティアの様々な形、思いを知ることができました。